

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月24日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（2日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	塩尻市役所	代表者名	小口 利幸
担当者部署	企画政策部	連絡先電話番号	0263-52-0280
担当者役職		担当者氏名	
住所	3990786 長野県塩尻市7-3-3		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	崎山 雅子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	調達において、本共同化では現行ベンダーによる共同化になった関係で、崎山様の経験されている共同化において、現行ベンダーとの調整など、実例を踏まえて助言いただいている点。 また、プロジェクトマネージャーとのかかわり方なども、困っていることも助言をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2020年1月20日	14時00分	16時40分		160
3-2. 派遣場所	会場名	塩尻市役所		最寄駅	塩尻駅
	所在地	長野県塩尻市大門七番町3番3号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果		
5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 職員、組合事務局	人数 5 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	実施事業者に対しての要求事項や、今後の取組における必要な内容など、支援を受けた後に開催された事業者との打ち合わせにおいて、事業者側への要求などができ、今後の進め方についての効果があった。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	現行ベンダーによる自治体クラウドの共同化となったため、求める標準パッケージによるBPRといった部分での、事業者との意見の隔たりを埋めるべき手法などをお聞きし、今後の推進に向ける。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	プロジェクト計画書の内容。 SLAの取組。 プロジェクトマネージャーとのかかわり方。 ベンダーからの提出物に対する取り組み方法。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	契約前交渉において、事務局の考えている業務運営の手法と、事業者の意見の隔たりを埋めることができ、契約前交渉から契約行為への進展ができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	今後のプロジェクト計画の検討と要件定義の実施に向けた支援。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 直接解決に向けたお話を伺い、アンケートを取る必要がない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	年度末に向けて、要件定義を実施し、令和3年1月稼働を目指す。	
<p>なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい</p>		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。		

